



# 二輪草だより

## 医学生・研修医の集い 「研修医生活ってどんなもの？」



**日時** : 2024年11月18日(月)  
18:00~19:30

**場所** : 実験実習機器センター 3F  
カンファレンスルーム

**対象** : 医学生・研修医・医師



### 《講演会》

- 『旭医式初期研修のすゝめ』  
旭川医科大学 研修医2年目 小野 颯太先生
- 『我武者羅～6ヶ月間での気づきと展望』  
旭川赤十字病院 研修医1年目 林 杏香先生
- 『仕事と育児どうしてる？  
産婦人科医の子育て体験談』  
二輪草センター 副センター長 横浜 祐子先生
- 『医師会事業の紹介』  
旭川市医師会 副会長 中條 拓先生

\* 軽食を準備しますので参加ご希望の方は、二輪草センターまでメールにてお申込みください(申込締切11月11日)

病児・病後児保育室、バックアップナース、問い合わせ・カウンセリング相談  
【9月20日～10月19日までの利用状況】

病児・病後児保育室	依頼回数	10回	利用回数	9回
バックアップナース	依頼回数	11回	稼働回数	11回
問い合わせ数				4回
カウンセリング相談				1回

\* 病児・病後児保育室は全職員・学生がご利用になれます

## 医療概論Ⅲ「ワークライフバランスを考えよう」終了報告

二輪草副センター長 菅野 恭子



2024年9月2日、医学科3年生を対象にワークライフバランスを考える講義および実習を行いました。教育センターの野津教授よりご挨拶をいただいた後、二輪草センターの説明とワークライフバランスに関する講義を行いました。その後、学生たちはグループに分かれ、2つの想定ケースに基づいてキャリアプランや問題点を議論しました。その後、manaba上でグループ討論を実施し、さまざまな問題にどのように対処すべきか、また、自分やパートナーのキャリアをどのように考えるかについて学びました。さらに、育児や親の介護といった家族の状況が人生設計に与える影響についても理解を深めてもらいました。



「先輩医師のワークライフ体験談」では、耳鼻咽喉科の大原賢三先生がご自身の家事・育児への関わりについてお話しされ、分業することで外科医である奥様が通常通りの仕事を続けられていることを紹介されました。また小児科の石羽澤映美先生は、子育てと仕事の両立についてご自身の経験を共有してくださいました。当時の教授から、小児科医としてのキャリアに子育てが役立つことを認められ、妊娠や出産を後押ししてもらったとのことでした。さらに、お二人の先生からは留学や大学院進学に関するお話もあり、ポストアンケートでは留学や大学院進学に対して前向きな意見が多数寄せられました。



アンケートには、「育児や出産を通じて得られるものが多いことがわかった」「両立の方法が多様にあることも理解できた」「忙しい中でも先生方が子育てや私生活を楽しんでいる姿に希望が持てた気がする」といった意見が見られました。また、「将来、周囲の人々が出産や子育てで職場を離れることがあれば、快く送り出したい」「復帰しやすい環境づくりに協力したい」との考えも示されました。さらに、「自分のライフプランを見直すことができ、今後の医師としての働き方をより具体的に考えることができた」「医師になることへのモチベーションが高まった」との声もありました。学生たちが、そう遠くない未来について具体的にキャリアプランを立てることの重要性を認識した意見が多数見られました。

今回のタスクフォースとして、小児科の石羽澤先生、教育センターの井上先生、耳鼻咽喉科の大原先生、緩和ケア科小野寺先生、教育センターの佐藤先生、眼科の西川先生、伝子診療科の蒔田先生にご協力いただきましたお忙しい中ご尽力いただいたことに深く感謝申し上げます。



【お問い合わせ先】 旭川医科大学 二輪草センター(復職・子育て・介護支援センター)



〒078-8510 北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1  
TEL: 0166-69-3240(内線3240) サンニンヨレ FAX: 0166-69-3249  
開設時間: 8時30分～17時15分 E-mail: [nirinsou@asahikawa-med.ac.jp](mailto:nirinsou@asahikawa-med.ac.jp)  
ホームページ: <http://www.asahikawa-med.ac.jp/hospital/nirinsou/>